



令和5年度 第49回卒業式 校長式辞

柔らかく膨らんだ風が木々を揺らし、頬をなでる春のよき日に、ご来賓、保護者の皆様のご臨席を賜り、令和5年度 第49回 卒業式を挙げていきますことを、心から感謝いたします。

126名の3年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

皆さんの義務教育9年間には、大きな出来事がありました。小学校5年生の3月、コロナにより日本中の学校が休校になり、それから中学3年の5月まで、様々な行事の縮小や中止が相次ぎました。悔しい思いをしたこともたくさんあったことでしょう。何気ない日常が、どんなに幸せなことかを痛感したことと思います。

しかしそんな中でも、皆さんは先生たちと一緒に出来ることを模索し、新しいことを生み出す、創造することの大切さや面白さを、経験したのではないのでしょうか。

5月にコロナが5類になると、寒い冬を越えたつぼみが一斉に芽吹くかのように、皆さんの輝くばかりの笑顔にたくさん出会うことができました。3年生として指揮を執った体育大会、東京を離れて学び・笑いあった修学旅行、魂の歌で会場を圧倒した合唱コンクール。1年間、立派に六中をリードしてくれました。素晴らしい、義務教育の締めくくりの年になりましたね。

さて、少し前に書店で、「これからの時代を 勝ち抜く人材」という言葉を目にしました。この言葉はそれ以来、ずっと心に引っ掛かったままでした。そんな中、学年末考査翌日、3年生の皆さんに「校長からの卒業試験」を出しました。そこには、こんな前置きをつけました。

「これは、模範解答のない試験です。皆さんが、義務教育9年間で身につけた英知を振り絞って回答してください。」

<問題>

「地球温暖化や大気汚染、止まない紛争や戦争。このままでは、地球は崩壊してしまいます。3学期の始業式、これからの時代を生きる皆さんに希望を託して、『緑と平和を守る地球人になってほしい』と話しました。そのためには何を学ぶ必要がありますか。そして何ができる人になりたいですか。」

3年生の皆さんは、解答用紙にびっしりと、自分の考えを書いてくれました。何を学ぶか、については、自然科学や災害予測、再生可能エネルギー、政治・経済、文化・歴史、人権問題や心理学、哲学や倫理学など、それはそれは多岐にわたる視点で書いてありました。ある生徒は「地球環境の問題は精神論では解決しない。だから今はしっかりと勉学に励み、研究する」と書きました。

そして何ができる人になりたいか、という問いで圧倒的に多かった答えは「他者との共存」です。自分と違う考えを尊重できる人、他人を思いやり、助け合える人、日々の生活に感謝し、支え合える人…表現は違いますが、共生や共存を意味する言葉で溢れていました。ある生徒は「他者との共存の仕方を学ぶことは、小・中学校で学ぶ意味でもある」と書きました。

そして人間だけでなく、自然との共存について書いた人もたくさんいました。人間のエゴを捨て、かつてそうであったように、自然と共に生き、自然と調和すること。どれもこれもなんてステキな言葉でしょう。



こうして、書店で目にした「これからの時代を勝ち抜く人材」という言葉への違和感は、3年生が見事に打ち破ってくれました。勝ち負け、つまり誰かを負かすことでは生まれない、他者との共存と、自然との調和。そして感謝の気持ち。こんな解をもった君たち3年生を、心から誇りに思います。

3月の校長授業で、3年生の皆さんと一緒に「Who am I. 私は何者なのか」という言葉について考えました。紀元前1世紀に、ユダヤの律法学者ヒレルは言いました。

「私が自分のために生きなかつたら、誰が私のために生きるだろう。だが、自分のためだけに生きるとしたら、いったい私は、何者なのか。」

この言葉に、自分のために 誰かのために 地球のために 「Who am I.」を問い続けたい、と君たちは言いました。

皆さんは、素晴らしい生徒でした。

多摩の流れが大海指して行くように、皆さんは今日、六中を卒業します。進む道は違っても、皆さんが描いた理想を大切に、友と讃え合いながら、同じ地球の仲間として共に生きていきましょう。皆さんの、より善く豊かな人生を、お祈りしています。

保護者の皆様、これまで本校の教育活動にご理解ご協力を賜りましたこと、そして義務教育の修了を共に慶び合える幸せに、心から感謝申し上げます。皆様のこれからのご健勝をお祈りして、私の式辞といたします。

令和 6年 3月 19日

調布市立第六中学校 校長 佐伯 あつ子



生徒の活躍の様子

◇令和5年度 体育優良生徒

□□□□(3-1) □□□□(3-2)

◇令和5年度 優良卒業生(産業教育)

□□□□(3-1) □□□□(3-4)

◇第63回 東京都中学校 書初め紙上展

金賞 □□□□(2-1) □□□□(2-2)

□□□□(2-3) □□□□(2-4)

□□□□(2-4) □□□□(2-4)

□□□□(1-1) □□□□(1-2)

□□□□(1-4)

教職員の異動・退職等

<異動>

□□□□ 主任教諭

□□□□ 主任養護教諭

□□□□ 教諭

□□□□ 学校司書

□□□□ 副校長補佐

<退職>

□□□□ 主任教諭

□□□□ 教諭

□□□□ 用務(4月30日付)

☆離任式は3月25日に行います。



皆様 お世話になりました!



保護者・地域の皆様、今年度も本校教育活動へのご理解ご協力を感謝いたします。六中は来年度50周年を迎えます。また来年度から2年間、調布市研究推進校として『まなびの森で創る 未来につながる授業』に取り組みます。より良い環境・授業・関係づくりを目指して、教職員一同尽力してまいります。よろしくお願いいたします。